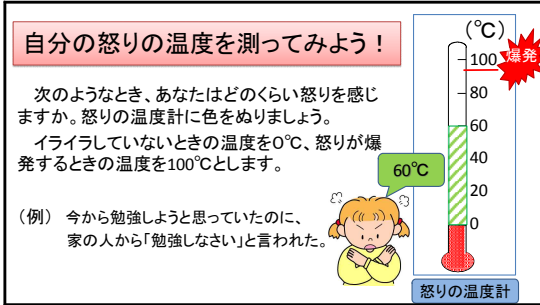
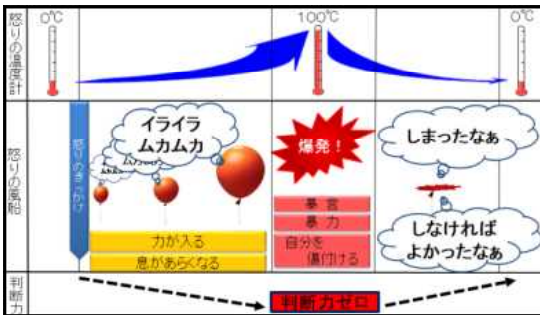
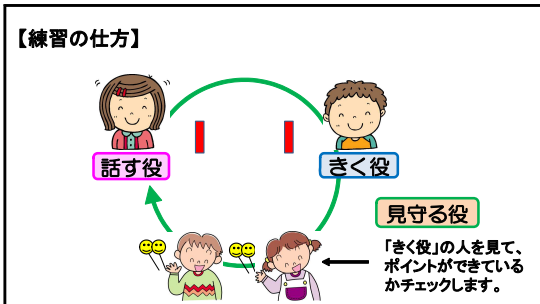









2 研究の実際 > (3) ピア・メディエーションに関する活動プログラム

イ 活動プログラムの指導計画

小学校の活動プログラム(全6時間)

時	内容	活動名	活動内容
1	怒りに ついて 知る	<p>「怒りについて考えよう」</p>  <p>自分の怒りの温度を測ってみよう！</p> <p>次のようなとき、あなたはどのくらい怒りを感じますか。怒りの温度計に色をぬりましょう。 イライラしていないときの温度を0°C、怒りが爆発するときの温度を100°Cとします。</p> <p>(例) 今から勉強しようと思っていたのに、家の人から「勉強しなさい」と言われた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルが起きるときに抱く、様々な感情の1つである怒りについて学習します。 ・温度計を例に、怒りを数値化していくことで、人によって怒りの感じ方が違うことに気付きます。
2		<p>「怒りと上手に付き合おう」</p>  <p>怒りのコントロールの仕方②</p> <h3>カウントアップ</h3> <ol style="list-style-type: none"> 1. 心の中で、ゆっくりと数を数えます。 2. 1から順に少なくとも5以上、できれば10以上数えます。 <p>※ 気持ちが落ち着くまで数えます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・怒りの仕組みと【怒りへの対処法】について学習します。 ・風船を例に、怒りの大きさをスライドを使って視覚化して、怒りの仕組みについて理解します。 ・【怒りへの対処法】として、その場で1人でできる対処法を体験します。 <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【怒りへの対処法】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 深呼吸 ② カウントアップ ③ 自分への声掛け </div>
3	トラブル	<p>「トラブルにならないようなきき方を練習しよう」</p>  <p>【練習の仕方】</p> <p>話す役、きく役、見守る役</p> <p>「きく役」の人を見て、ポイントができているかチェックします。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルになりそうな場面での聴き方について学習します。 ・聴き方のモデリング（動画）を見て、【聴き方のポイント】について理解します。 ・【聴き方のポイント】を意識して練習します。 <div style="border: 1px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【聴き方のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 相手の顔を見て聴く ② うなずきながら聴く ③ 相づちを打ちながら聴く ④ 最後まで聴く </div>

<p>4</p>	<p>未然防止のスキル</p>	<p style="background-color: #ffcc00; padding: 5px;">「トラブルにならないような話し方を練習しよう」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【話し方のポイント】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> ①やさしく話す ②はっきりと話す </div> <p>A: どちらがかたづける？昨日も、ぼくがかたづけたよね。 B: うん。 A: 2回連続でかたづけるのはいやだから、今日はかたづけてもらっていい？</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 2px; display: inline-block;">③自分の気持ちを伝える</div> <p>B: ぼくがかたづけるのいやだな。 A: じゃあ、今日はぼくがかたづけるから、次は2回連続でかたづけてくれる？</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block;">④相手がなっとくするような提案をする</div> <p>B: うん、分かった。 A: ありがとう。</p> </div> <p style="background-color: #ffcc00; padding: 5px; margin-top: 10px;">2回目のせりふを考えて、練習をしましょう</p> <p>Aさん…話す役 Bさん…きく役</p> <p>A: この本、1冊しかないんだよね。 B: うん。 A: 自分の気持ちを伝える</p> <p>B: え～、ぼくが先にこの本借りたいな。 A: 相手がなっとくするような提案をする</p> <p>B: うん、分かった。 A: ありがとう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルになりそうな場面での話し方について学習します。 ・話し方のモデリング（動画）を見て、【話し方のポイント】について理解します。 ・【話し方のポイント】を意識して練習します。 <div style="border: 2px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【話し方のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① やさしく話す ② はっきりと話す ③ 自分の気持ちを伝える ④ 相手がなっとくするような提案をする </div>
<p>5</p>	<p>トラブル解決のスキル</p>	<p style="background-color: #ffcc00; padding: 5px;">「友達のトラブルを解決する方法を考えよう」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>休み時間に2人がもめています トラブルの場面</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>Bさん</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>Aさん</p> </div> </div> <p style="color: red; font-weight: bold;">今、ろう下走っていたでしょ？！</p> <p>は？何言ってるの？走ってないよ。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>Cさん</p> </div> <p style="background-color: #c8e6c9; padding: 5px;">Cさんがどのようなことに気を付けて、トラブルを解決しているのかを考えましょう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【練習の仕方】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>Cさん (間に入る役)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>Aさん</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>Bさん</p> </div> </div> <p style="font-size: small;">トラブル解決のポイントを意識しながら間に入ってみましょう！</p> <p style="font-size: small;">「Cさん」を見て、ポイントができていないかチェックします。他にも、良いところを見つけましょう！</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>見守る役</p> </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルの場面で、第三者としてトラブルを解決していくためのポイントを学習します。 ・「A L ' Sの法則」を使ったトラブル解決の場面のモデリング（動画）を見て、【トラブル解決のポイント】について理解します。 <div style="border: 2px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>【トラブル解決のポイント】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 2人の真ん中に立つ ② トラブルを解決するために、間に入ってよいか2人にOKをもらう ③ 相手の話を最後まで聴くことを確認する ④ 2人の言い分を確認しながら交互に聴く ⑤ 自分の考えや意見を出さない <p>※トラブルが解決しない場合は、大人に話す</p> </div>
<p>6</p>		<p style="background-color: #ffcc00; padding: 5px;">「友達のトラブルを解決する方法を練習しよう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・【トラブル解決のポイント】を使って、具体的なトラブルの場面でのロールプレイを行います。

教育課程への位置付け<小学校>

◆小学校第4学年の学級活動の年間指導計画に位置付けた例
(学校により、学校行事の時期が異なることが考えられます)

月	主な学校行事	時数	題材・活動	活動内容項目		活動プログラムの位置付け例
				(1)	(2)	
4	始業式 歓迎会	1	こんな学級にしたいな	○		
		2				
		3				
5	新体力テスト	4	話し合いの進め方について	○		
		5				
		6				
6	日曜参観	7	男女なかよくしよう	ウ	【1】怒りについて考えよう	
		8	図書室の利用	オ		
		9	おいしい給食	キ		
7	平和集会 終業式	10	平和集会に向けて		ア	
		11	楽しいグループ活動	ウ	【2】怒りと上手に付き合おう	
		12	夏休みの計画		イ	
9	始業式 運動会	13	運動会をがんばろう	○		
		14				
		15				
		16				
10	バス旅行 スケッチ会	17	友達のをさを再発見しよう	ウ	【3】トラブルにならないようなきき方を練習しよう	
		18	読書の秋を楽しもう	○		
		19				
		20				
		21				
11	学校祭 (〇〇祭)	22	目を大切に		カ	
		23	言葉遣いについて考えよう	ウ	【4】トラブルにならないような話し方を練習しよう	
		24	きれいな教室		エ	
12	終業式	25	相手の気持ちを考えて	ウ	【5】友達のトラブルを解決する方法を考えよう	
		26	思いやりのある行動	ウ	【6】友達のトラブルを解決する方法を練習しよう	
1	始業式	27	寒さに負けない生活をしよう	○		
		28				
		29				
		30				
2	縄跳び大会 お別れ集会	31	縄跳び大会をがんばろう	○		
		32				
		33				
3	卒業式 修了式	34	1年間でふりかえろう	○		
		35				

※活動内容項目(1)については、全ての項目を網羅しており、○と記載しています。

※活動プログラムは、以下の教育課程でも実施することが考えられます。

- ・総合的な学習の時間
- ・国語【A 話すこと・聞くこと】